

# 月刊反トマホーク通信 No 8, 9 (合併号) 86.7.15

東京都渋谷区渋谷2-5-9 パル青山502 トマ喰い虫社 ☎03(498)6095



戦艦ニュージャージーの  
寄港を止めるために  
あなたの出来ること

そして行動に参加を!

- チラシをまく、知人にてわたす
- リーフレットを出回らせる
- スライドを使って小集会を開く
- 首相や知事、市長に要請ハガキを出す  
友達にもすすめる
- 首相あての署名を集める
- ボタンシールを街かどやキャンパスに
- 非核・平和自治体に要請を
- 新聞に投書しよう
- いろいろな道具や手引きをそろえました。  
詳しくは折込みの「N J N J キャンペ  
ーン」案内書に。

あなたも全国運動の会員に

●維持会員 (月間会費)

団体 1口 2000円  
個人 1口 1000円

●参加会員 (月間会費)

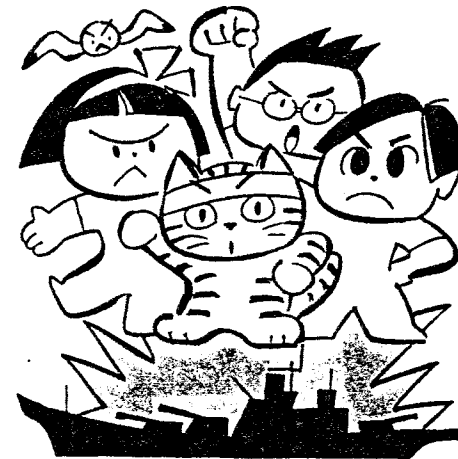
団体 1口 1000円  
個人 1口 500円

●通信会員

年間2000円

# ニュージャージーは なぜ 来るのか

青木雅彦  
(トマホーク阻止京都連絡会)



核トマホークが実戦配備されてから丸2年近く経つ。表面的な静かさは裏腹に、日本の近海では米ソの以前とは比べものにならない角逐が水面下で繰り広げられている。その事実をアメリカの側から卒直に語ったのがワトキンス米海軍作戦部長の「海洋戦略」である。昨年末から今年初めにかけて明らかにされたこの戦略は、一口で言えば戦争の初期からソ連の戦略原潜を攻撃し「核バランスを米側に有利にする」ことにある。報復力である原潜を脅かされるソ連の側は、戦術核を使ってでもそれを阻止しようとする。そこでアメリカはソ連の周りに空母やトマホーク艦を配備して、地上の基地を攻撃する脅しを加えそれを「抑止」する。

ワトキンス自身もその「可能性」を認めているように、日本の近海で行われるこの新戦略は文字通りの核エスカレーションに直結するものである。

## 極東ソ連基地を射程に

このような新戦略のもとで緊迫しきつた北西太平洋に、核トマホーク搭載が疑う余地のない戦艦ニュージャージー(以下NJと略)がやってくる。艦齢四十三年。朝鮮、ベトナムと侵略戦争のたびに蘇って、その巨大な十六インチ砲で民族解放の闘いに砲撃をあげてきたNJは、レーガンによって、三度、今回は中距離ミサイルトマホークを積む動く核基地として復活させられたのである。

核トマホークの射程は二千五百km。ソ連本土の基地を射程に収めるためには日本近海に存在し続けることが必要十分である。横須賀や佐世保がNJの作戦拠点となることは、その主たる行動海域から考えて「当然」である。

## 海自がNJを護衛

NJはトマホークを搭載することで、空母以上に内陸部深くの目標を攻撃する能力を手にしたわけだが、普通ただ一隻では行動せず随伴艦を従えて水上打撃部隊(SAG)として行動する。今年の米国防報告はこのSAGを空母機動部隊と交互に西太平洋(日本近海)に展開する予定であるとしているが、今回のNJ寄港がこの計画の一環であることは疑いない。

リムパック演習などで明らかにように、海上自衛隊は米空母の護衛をその重要な任務としているが、報道されているように今回のNJ寄港の際にSAGとの演習がウラジオストク沖で行われることになれば、また新たな役割を背負いこむことになる。すなわちNJなどのトマホーク艦の護衛である。海自が進めているエイジス艦(一隻二千億円!)の導入計画もこのSAGとの共同演習と関係があるだろう。

## 露骨な政治的意図

核艦船はこれまでたびたび日本の港に出入りしているのに、なぜ私達はあえて今回の寄港を重大視せねばならないのか?確かに核の持ちこみは日本政府の大ウソにもかかわらず、残念ながら珍しくない。しかし、これほど核搭載が明白な(反トマホーク通信N.07参照)一それともいゆる戦略核艦船が、これほど長い「周知期間」(寄港計画の第一報は「読売」1月5日付)を置いて入港することとは例がない。しかも入港予定日が八十三年の寄港予定日と同じ八月下旬に設定されていることは、作戦上の要請というより、政治的な効果を狙ったものと考えざるをえない。

つまり日本政府に対しては、非核三原則の放棄を内外に公式に明らかにさせるためのセレモニーであり、日本の反核世論に対しては核持ちこみの最大の既成事実をつきつけることで打撃を与えようという意図であろう。

NJは原潜と違いトマホークのランチャー(発射台)が外部からでもはつきりと確認できる。NJは第三世界に対しては「ショーン・ザ・フラッグ」という古典的な砲艦外交の道具であるように、反核世論に対しては「ショーン・ザ・ランチャー」の政治的な道具となるのである。

## 決定的な選択

NJは平和な極東の海をかき乱すためにやってくるのではない。SAGの第一の任務が

「最も脅威度の高い海域での攻勢作戦」とされていると、一触即発の核対決の場に新たなエスカレーションをもたらすためにやってくるのである。なぜ米軍はこのような危険な手段を選択したのか?ワトキンス作戦部長は冷酷にこう答える。核対決を恐れているソ連を「抑止」できない。「危険はどちらの側にもある。それが抑止の本質だ。」

暴力による「平和」を支持して破滅への道を進むのか。「もう一つの側」を積極的選択して軍縮の道を歩むのか。NJの寄港は日本の反戦・反核運動の最大の試金石である。

(一九八六年八月一日記)

## レーマン海軍長官の議会証言(1985.2.7)

「昨年、私たちは戦域レベルの核抑止のために核弾頭をもった巡航ミサイル・トマホークの配備を開始しました。それらは、現在、わが攻撃型原子力潜水艦、駆逐艦、それに退役した戦艦(複数)に載っており作戦可能な状態にあります。」(注:当時戦艦は二隻しかなく、それはニュージャージーとアイオワである)

## 攻撃的な海軍力について

「水上艦船群が真に海軍の攻撃力の中軸となりつつあるという事実は、海洋戦略における重要な作戦能力の向上である。これは戦艦艦船を空母の代替にしようということではない。なぜなら目標にたいして爆弾の雨を降らせるということでは将来にわたっても空母と艦載機に優ものはないだろうから。しかし巡航ミサイル・トマホークやハーブーンはわれわれ水上作戦家の考えを、したがって海軍の作戦公式を一変させつつある。」

「幾世代にもわたって海軍の将官たちは海軍の作戦全体に対する水上戦艦の貢献を防御という角度からのみとらえてきた。しかし、それはばかげた考えだ。トマホークとハーブーンが開発されて以来、水上海軍力は、ソ連に対して多様な脅威を与える能力を手に入れた。これは大きな変化だ。(海軍作戦部長 J・メトコフ US NAVAL INSTITUTE PROCEEDINGS Oct. 85)

## 海の軍備撤廃のための週末

海軍の軍拡競争に反対する

### 国際行動

■横須賀  
六月十九日正午から横須賀市臨海公園で「コモンディット6・29 太平洋の人々と力を合せて戦艦ニュージャージーを止めよう」が開催された。主催は呼掛け人二十八氏による実行委員会。前夜からの雨が時折強く降る悪天候であったが、各地から約五百人が参加。市民レベルでは初の反ニュージャージーの行動。前段にはアトミック・カフェ・フェスティバル実行委主催のロック・コンサート「ニコスカ・ギグ」集会も音楽とスピーチを半々という思切った趣向。五七八個（核トマホークの数）の風船で出来た真様な形の「ニュージャージー・モンスター」も登場。横須賀草の出でちよとしたお祭り気分。参加者の頭ふれも多彩。年令層も幅広い。和やかな中にも真剣な空気の満ちた会場からは神奈川県知事、横須賀市長、長崎県知事、佐世保市長にあって計三三七通のニュージャージー寄港拒否を求めるハガキが送られた。基地ゲート前からめき通りを歩くデモではNJモンスターを解体、空高く飛ばした。（首都圏運動）

■佐世保  
六月二十九日、熊本、福岡の市民グループが基地調査。現地では七月二十日現地闘争本部主催の反ニュージャージー集会が開かれる。六月二十九日、熊本、福岡の市民グループが基地調査。現地では七月二十日現地闘争本部主催の反ニュージャージー集会が開かれる。

この日の行動は海洋での軍拡に注意を喚起し、ニュージャージーのような非核政策を促進するためのもの。同連合の事務局長、エルモ・マナバット氏は、集会の中で次のように語った。「この基地には核が貯蔵されていることは間違いない。米ソの核行使で死ぬのはアメリカ人ではなくフィリピン人だ。」

## Disarm the Seas Weekend

International Actions  
Against the  
Naval Arms Race

June 27-29 1986



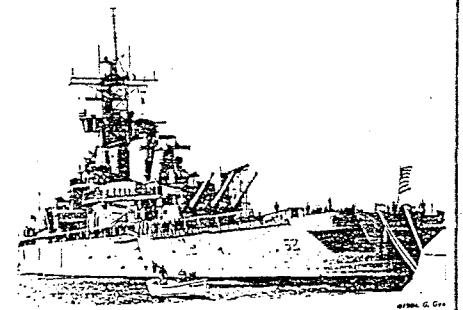
オーストラリア：キャンベラ メルボルン パース シドニー カナダ プリンス・エドワード島 ヴィクトリア バンクーバー イギリス ホワイト島 ハンプシャー州南海岸 ノルウェー クリスチャンサンド ルンデ島とアレズンド フィリピン スービック スコットランド クライド入江 グレン・ギャリー シェトランド島 アメリカ合衆国 ファンデル（カリフォルニア州） グロトン（コネチカット州） ニューヨーク プロビデンス（ロードアイランド州） サンチエゴ サンフランシスコ ホノルル（ハワイ） そして 日本

クの数）の風船で出来た真様な形の「ニュージャージー・モンスター」も登場。横須賀草の出でちよとしたお祭り気分。参加者の頭ふれも多彩。年令層も幅広い。和やかな中にも真剣な空気の満ちた会場からは神奈川県知事、横須賀市長、長崎県知事、佐世保市長にあって計三三七通のニュージャージー寄港拒否を求めるハガキが送られた。基地ゲート前からめき通りを歩くデモではNJモンスターを解体、空高く飛ばした。（首都圏運動）



Mainichi Daily News 86・6・29  
IN PROTI [訳・要約 編集部]

BB 62 「ニュージャージー」  
(アイオワ級)



## 戦艦ニュージャージーの動き 33年ぶりの朝鮮半島訪問 北太平洋ではトマホーク発射実験!! 86.5~8

6月14日

韓国・仁川に入港。朝鮮戦争時、東海岸の元山（現在は朝鮮民主主義人民共和国）に艦砲射撃を行なって以来33年振りの朝鮮半島訪問である。随伴艦はミサイル巡洋艦ロングビーチ、同スターレット、給油艦ワバシュ。（Pacific Stars and Stripes 86/6/19）

6月8日~14日

東海（日本海）で韓国艦隊と合同演習？（報道ではニュージャージーの参加については未確認であるが…。（86・6・7 東亜日報）

7月1日

アリエーション列島沖で演習。随伴艦ロングビーチ、トマホーク発射実験。約900キロ離れたカナダ島の標的に命中。ミサイル実験場。外の海域での初の実験成功である。（スクラップ情報に関連記事）トマホークの発射方向を180度変えてみよう。なんと挑発的な「実験」であることか！その後、パールハーバーに帰る。

8月30日(?)

佐世保入港か。随伴艦には最新のエイジス艦・ビンセンスも加わりと見られる。

約2週間の軍事行動

フィリピン近海

7月11日

スービック入港。随伴艦はメルリ、ロングビーチなど。

5月25日

ニュージャージー率いる水上打撃団（SAG）、ハワイのパール・ハーバーに入港。随伴艦は以下の通り。  
○駆逐艦メルリ○誘導ミサイル巡洋艦ロングビーチ○誘導ミサイルフリゲート艦サック○給油艦ワバシュ。なお、メルリは核トマホーク搭載艦であることが米議会証言によって確認されている。

同28日

パールハーバー出港。第7艦隊に編入。

8月4日~13日

米タイ合同演習「コブラゴールド86」に参加と米国防総省、タイ国軍最高司令部が発表。他に駆逐艦3隻、上陸強襲艦4隻、潜水艦1隻等が参加の予定。（「赤旗」86/7/9）

各地から

☐ サンフランシスコ

六月二十八日、復役した戦艦ミズーリが七月四日（独立記念日）を記念して将来の母港化のために入港することに反対するデモ隊が海岸通りの交通を遮断、百五十人が逮捕された。デモ隊は海岸の棧橋に沿った四重線の通りに碎いた岩石を撒いて交通をストップさせ



た。この通りには約三千の人々がミズーリーの入港を見るために詰めかけていた。

また海上では「平和船団」と名付けられた二十五隻の小舟がゴールデン・ケイト・ブリッジを通過するミズーリを迎えた。船団のスポークス・ウーマンによればこの行動は海洋の軍拡に抗議するためのもの。

ミズーリは五万八千トン、千五百人が乗組む。さる五月、三十年ふりに改修、再就役した。政府とハワイ州当局は、同艦の母港をパール・ハーバーとするよう交渉してきたが、ペンタゴンはサンフランシスコを選んだ。

□グロトン(米<sup>合</sup>州<sup>国</sup>)・コネチカット州)

六月二十八日、三八隻目のロスアンゼルス級攻撃型潜水艦ヘレナの進水式が行われたこの日、同艦を建造したエレクトリック・ボート社工場前でトライデント阻止連合の百人が祈りとダイ・インを行なった。ダイ・インは進水式の参加者に対して過去および未来の核の犠牲者を表現するために行われた。デモに参加したジョーン・カバノーさん談「ダイ・インは警官隊のバリケードの陰だったけれども、進水式に出た人達も何が行われているかはわかったはずです」

熊本五月十一日V.L.F.（超長波）送信所予定地ハイキング。呼びかけ団体や地元人吉の市民ら四十人が参加して片道五キロを踏破。佐世保 核艦船寄港阻止現地闘争本部が七月二十日ニュージャーシー寄港の現地行動を計画。（○九五六一二四一四三八六 佐世保地区労） 京都 六月十三日「核基地日本を考える講座」第五回一日米安保批判！ガイドラ

ジン安保を斬る」講師は武蔵一羊氏。ニュー  
ジャージ寄港の報を受けて毎週末曜日夕の街  
頭ビャラ撒きを継続中。七月二十七日には「核  
艦船ニュージャージ」を止めろ。7・27集会  
一講師に海堂新氏を招く。デモも計画。反ニ  
ュージャージで実行委を組む計画も。(〇〇  
七五二二五五一一二六一 京都トマ連) 愛  
知 先にアンケートを実施した依佐美基地周  
辺一五〇〇戸ヘビラ入れ。十七日、地元刈谷  
市で初のスライド上映会。同二十四日、武蔵  
一羊氏と京都トマ連の仲間を迎えて名古屋  
市内でシンポジウム。翌二十五日には早稲  
五時から京都の仲間とともに依左美まで「反核  
ウォーク・ラリー」刈谷市内の公園で集会。約  
六十人が参加。付近の農民の飛入り参加も。  
6・29モンデイトには横須賀へ。(あいち  
反戦の会) 東京 五月十日、「核のゴミ野  
放し化法案をつぶそう! 5・10全国集会」チ  
エルノブイリ事故も取上げられ六〇〇人が参

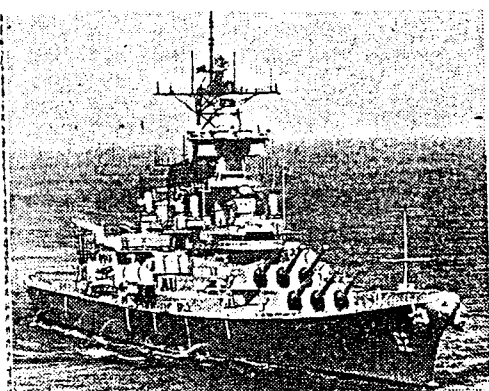
加。翌十一日には一五〇人が参加してデモ。渋谷の東京電力P.R館では五十人が七階の原発電室までいき、職員と討論。六月一日來日中の「海の軍備撤廃を―太平洋運動」の国際コーデイナー、ネルソン・フォスター氏を囲んでトマ食い虫社で交流会。翌二日首都圏運動主催で「証言・戦艦ニュージャーシーを載く」集会。社会党衆議院議員大出俊氏、ネルソン・フォスター氏の核搭載に関する証言と梅林宏道氏による非核コードの提案。約九十人が参加。同十五日には「ぶつつぶせ中曾根6・15共同行動」三五〇〇人。横須賀六月三日「ニュージャーシーを止める長谷川きよしコンサート」に一八〇人。パンフ一核は止まる。もしあなたがそう思うなら―好評発売中。（非核市民宣言運動ヨコスカ〇四六八―二五〇―一五七）横浜 六月八日、「ウドウの会」など主催による「上瀬谷基地はいらない六月集会」―地域の主婦など八十人が参加。

スクリーン  
情報

• N3最新  
情報です

戦艦ニユージャージー

佐世保に來月末寄港か



佐世保寄港の公算が大きくなった戦艦  
ニュージャージー = A P

巡艦「サイル・トマホーク」を搭載する米海軍の戦艦「ニム  
ジャーシー」(四五、〇〇〇トン)は、来月三十日、長崎県佐世保  
へ寄港する公算が大幅となった。米海軍佐世保基地関係者の  
証言によると、横須賀の市民団体も「佐世保入港は八月  
三十日」という情報で、環境省と米関係者から得ているため  
だ。こうした動きに対して、佐世保市では十九日に非常委員  
会、水島二二日には総評会が九州ブロックの五十規模の寄  
港反対集会をそれぞれ開きデモをする。(22面に関係記事)

共同訓練なく  
「旗見せ」だけ

今月一日、アメリカのワシントンであつた米海軍作戦部等に出席した米軍佐世保基地関係

八月寄港?のニュージャージー

「随伴艦も核搭載」

八月末に日本に寄港する見通し  
の米戦艦ニュージャーシー  
(四五、〇〇〇トン)について  
来日中の「海軍軍艦隊」が太  
平洋運動(本部ハフ)の国  
際調整役ネルソン・フオスター  
氏は「百、都内で記者會見し、  
次のような情報を発表した。  
①ニュージャーシーは五月二  
十五日、真珠湾に入港、同二  
八日に出港して西太平洋に入  
り、米第七艦隊に編入された。  
駆逐艦リバー、誘導ミサイル  
洋艦ロビン、誘導ミサ  
イルフリゲート艦サッチ、給油  
バシユが随伴して水上打撃  
隊を構成、この編成で日本に上  
陸する予定される。  
②米海軍前哨の議合証言  
によると、すでに板トマホ  
クが搭載されている水上艦は  
駆逐二隻、巡洋艦三隻、駆逐  
三隻の計八隻で、戦艦はニ

③三月三十一日付の米海軍の新聞「ネビー・タイムス」によると、ニニジャージーの日本寄港は、横須賀で大改修中の「米空母ミッドウェー」の代車を曳き出すため、米議会及び海軍当局者が「ミッドウェー」の修理中、戦艦が中心の水打撃部隊が主役となる二艦組となっている。

司令官も果ははめに發任する。司令官の交代式は五月後の九月三十日予定されており、ニュージャージー空母に備えたものと見られてゐる。

ニュージャージーは来月中旬、日本海で海自艦隊と共同訓練をした後、二十日すぎに佐世保に入港すると見られてゐる。

打撃部隊の編成で常態するとされたが、隨伴艦は誘導ミサイル巡洋艦ロングビーチ（二五、五四〇）、誘導ミサイルフリゲート艦サック（二七、七五〇）、洋上補給艦ワバシユ（二二、五〇〇）の三隻になる見通し。

か、共同訓練をなすなり。今臣  
はフランク・ショーンバーグ（旗  
見世）として常駐する可能性が  
強くなった。これに伴つて、当  
初は対空ミサイル巡洋艦など十  
隻前後の護衛艦を伴つた一水上

6/30 K

反核6.29行動に歩調

横濱市山手入町の臨海公園で二十一日、反核・反軍拡集会「コン・モン・ディ（みんなの日付）6・29 太平洋の平和と力をあわせて戦艦ニユージャージー」をどうしよう！と開かれ、雨の中、関東各地から約五百人が参加し、八月に日本街がどうなされる核巡航ミサイル・トマホーク搭載の戦艦ニユージャージー（四五、〇〇〇）にストップをかけ、日本の非核を本物しよと訴えた。

集会は、太平洋沿岸諸国と欧米の反核運動組織「反トマホークアジア太平洋連盟」の北西アジアネットワークが呼びかけ、世界十カ国で六月国連総会「開行動」として行われ、日本は十九日横濱のほか、同じく戦艦である広島県で開催された。

横濱での集会は飛田雄一・核艦艇入港禁止の訴訟弁護団長、梅林宏道・トマホークの配備を許す！全国一歩引け！の署名と十八人が呼び掛けたとなり、実行委員は、呼び掛けた二百人、賛同員は賛同人二百人、賛同団体五十九が加わった。

午後、時に約まった集会では、呼び掛けの一人、行宗一さんがあいさつに立ち、広島で被爆、子供を助けたと、母の経験を見た経験を経て「原爆が落ちてから助けた」とする女性も、落ちないよにするのが必要、広島の時ばかり知らされていなかったが、今は違うと訴えた。

また、集会の後、会場から米海軍駐留基地正面ゲート前・市中心的コースでデモ行進を行った。

横濱市並んでニユージャージーの新潟が取りざたされている在留中でも七月に同様の集会が予定されている。



雨の中、500人が集まり、反核、反トマホークを訴えた

● “かつてない集り”  
が光った 6.29  
コモン・デイト.

## 核廃絶訴え呉で集会

トマホーク洋上  
発射実験も成功

【ワシントン一日黒岩敬特派員】米海軍は二日、北太平洋で海洋発射試験ミサイル「トマホーク」の発射実験に成功したと発表した。トマホークがミサイル実験場以外で実験に成功したのは初めて。実験されたのは対地攻撃型

トマホーク。実験配備された海軍巡洋艦「ロングビーチ」搭載のトマホークは三十一日昼射され、アリニシャン列島のいくつかの島を越え、予定通り九百七十五キロのカナダ島の根拠に命中、回収された。

軍事防衛の実験成功で、トマホークの実験能力が証明されたとし、米国の抑止力にプラスになるとしている。



プラカードを手にアジア・太平洋  
からの核廃絶を訴える参加者たち

【興】アシア・太平洋からの核廃絶を訴える「6・29アクション・イン・くれ」（小田原宗子実行委員会代表）が二十九日、呉市で開かれ、広島県内をはじめ大阪、岡山などから百十五人が参加した。会場の呉市幸町、興YWC Aでアシア・太平洋資料センター代表の武藤一羊氏（東京）が「これでいいのか？核まみれの私たち」と題して講話した。参加者は「NO・ノット・マホーク」「ニュージャーディ入港反対」のプラカードを掲げて市内繁華街をデモ行進した後、再び会場に集まり、「米海軍の核艦船の入港に反対し、核のないアシア・太平洋をめざそう」と宣言した。

6.30 中国钨(矿) (全成版-60万部)

(年月日) 1986年( )

報日核問題で公開質問状

6/27 衆参22候補へ市民団体  
核廃絶運動を進めていく「ト  
マホーク」の記帳を許す。東市  
民の会」「原発はごめん」ロ  
シヤ市民の会」など四団体は二  
十六日、衆院、一、二区と参  
院広島選挙区に立候補している  
二十二候補に対し、核問題につ  
いて四項目の公開質問状を出し  
た。  
①去年一年間の積算費、佐世  
保への原子力潜水艦の入港回数  
は三千回と五回で、その大部分  
がトマホーク搭載予定艦だとい  
ふ。この現状をどう思うか②非  
常事態に際しては、核兵器を運  
搬するための輸送が行われている。  
危険が市を走り回ることなどを  
うろてるか③運送のチェルノブ  
リ原発に事故が起きた。平和利  
用を含めて、核は人類と共存す  
べきかを考えるか――との四

エイジス 臨初公開

86-6-25A  
(7) **エイジス艦初公開**  
米海軍、懸命に「宣伝」

【本ノルル二十三日】田岡特派員「米海軍は二十三日、五カ国共同の預警・リムパック86」を取材中の日本人記者団に初めて日本人記者団に公開された。ビンセンスは昨年七月に就役したばかり。大空母では唯一の二イジミ艦だ。

て、「エイジス・ミサイル・システム」を搭載した新鋭巡洋艦「ピンセンス」(満載排水量九、六千トン)を公開した。「エイジス」の専門家を呼んで説明に当た

らせ、艦長G・N・キー大佐自  
身が、日本の艦では部外者を入  
れない厳密情報センター(CIC)  
やソナー室、コンピュータ

「エイジス」搭載のタイコン  
デロガ級巡洋艦は八三年に一番  
目撃された。同艦は、エイ

- ここまで来た  
今年のリムパック。

太平洋の海戦に  
NATOも参加

86-6-20 Kenogaw.  
太平洋の海戦に  
NATOも参加  
米司令官  
が見解  
対ソ連合艦隊目指す

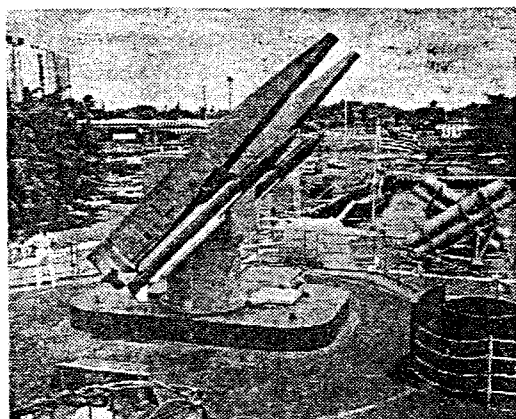
【ホノルル十八日】花共同特派員「日、米英など五力国が参加してハワイ周辺海域を巡る。

中心に実施されてゐる。海軍は太平洋の主權者である米海軍第三艦隊司令官のモランビル中将は十八日（日本時間十九日）パールハーバーにて記者會を見た。中將は①日本が今後、リムパックへの参加部隊の規模をさらに増強することを希望するの太平洋で有事の際、NATO（北大西洋海約機構）諸國も（対ソ）海戦に参加するはずなどとの見解を明らかにした。

今後のリムパックに望む）  
今時の前哨に参加し、パールハーバーに入替した米空母「レニジャー」(六〇)と「ミッドウェー」(六〇)のモランビル司令官は、前哨は大成だつたといふと述べ、日本部隊については対潜戦、優秀な能力を擁抱したとし、その実力を高く評價した。

今後はフ連の脅威に対抗するためには、國でも多く参加するのが望ましいと語り、その上日本側に対し「日本

今回のリムパックに英連軍が初めて参加した事実に関連して述べたことからはリムパックは有事の際、NATOも加えた西側の「対ソ



射程約1500mの90mm型ミサイルの発射機  
—23年後、田岡特派員専任—

テロ力級巡洋艦は八三年に一番艦が完成、今回、パールハーバ

同様に空母群を狙う対艦ミサイルから空母を撃つという攻撃

も、この點は十分対処できず」

ATTOも加えた西側の

「対ソ」  
た。



# 通信施設改修 機能アップへ

米海軍極東司令部の報告によると、在日米海軍通信施設（横須賀市）の通信施設が改修され、機能アップされる計画であることが十六日までに分かった。

これは、共通防衛委員会が入手した米軍の資料（一九八七年計年度軍事建設支出）で分かったもので、同資料は米国防務省の軍事建設支出から送られてくる指示や情報などを送っている。しかし、現在、両通信所とも旧式のアナログ式の施設しかなく、

近年、ソ連空軍艦隊の増強に対抗するため米軍は攻撃型原子力潜水艦の増強を図っているが、それに伴い通信施設の拡充に迫られている。

計画によると、深谷通信所には、国防通信システム（DCTS）を支援するデジタル式マイクロ波の設備を増設するとともに、既存のアナログ式を一部に改修する。横須賀通信所も同様の内容で建設費約六十万ドル、運用は来年十月以降の予定。米軍関係者は「デジタル化により、通信能力がかなりアップされるだけでなく、電波の混信や電波妨害を防げる」としている。

# “前進基地 日本” 強化月論を米海軍

## 日本の千カイ 防衛実現へ 「エイジス艦」導入を 米海軍 太平洋戦略を策定

ワシントン二十三日共同電。米海軍当局は最新鋭の艦隊防衛システムを構築した「エイジス艦」を海上自衛隊に早期導入させることを目指していることが、米海軍の防衛戦略を策定していることが二十三日、米下院歳出委員会防衛小委員会の秘密開示記録から明らかになった。これは米側が海上自衛隊の能力を現実的に米戦略に組み込んでいることを意味し、集団的自衛権は遠慮とすする日本の防衛政策が改めて問われることになる。

米側はこの見解は二月二十一日に米海軍のエイジス艦を訪問

【ワシントン二十三日共同電】米海軍当局は最新鋭の艦隊防衛システムを構築した「エイジス艦」を海上自衛隊に早期導入させることを目指していることが、米海軍の防衛戦略を策定していることが二十三日、米下院歳出委員会防衛小委員会の秘密開示記録から明らかになった。これは米側が海上自衛隊の能力を現実的に米戦略に組み込んでいることを意味し、集団的自衛権は遠慮とすする日本の防衛政策が改めて問われることになる。

米側はこの見解は二月二十一日に米海軍のエイジス艦を訪問

●突然ですが、  
こんなこともあったんです。

「タニ」佐世保出身  
長崎県・佐世保市十日から香港にいた米海軍のスタージョン級攻撃型原子力潜水艦「タニ」(SSN-660)は、乗員百三十人は十四日前十時過ぎに帰国した。

# F/A18を8月 厚木に初配備

ミ号の改修完了は12月

米第7艦隊司令官

●増強されるのは  
海軍だけではない!!  
核搭載は艦船に  
限らないです。

# 騒音激化が心配

大和市

厚木基地を抱える大和市が、騒音激化が心配されている。市として、騒音対策と安全飛行について政府、米軍側と対話を求めている。また、同課では現在、F/A18の騒音データ収集に努めているが、これまでミッドウェー艦隊機の中では最もうるさいとされていたF/A18は、騒音レベルが低いという。

# F16の第2 陣は年内に

【ワシントン二十三日共同電】米下院公聴会記録によると、米海軍のジョージ・エリス准将が説明したもので、F16飛行中隊第二陣の配備を今年中に完了するとの計画を説明している。

またエリス准将は、F16の三度基地配備関連費が修理・維持施設、弾薬貯蔵所など総額五千二百万ドル（約八十五億八千万円）となる指摘、この弾薬貯蔵所が攻撃的な性格を有しているため、日本側に建設費負担を強いることができないと述べている。


F16は対地核攻撃能力に優れているが、同准将は貯蔵所の詳細には言及しなかった。



# エイジス艦導入固める

# 米戦略下「洋上防空」の強化

1隻1500億円  
防衛庁が予算化  
63年度



米

軍事費7.2%増を要求

来年度予算で防衛庁が方針

●“カタカウ村”は意気軒昂！

沖繩 託谷村長選  
7/14 山内氏が四選  
【託谷】沖繩本島中部の託谷村長選は十三日投票、即日開票され、革新統一の現職、山内徳信氏(五十二)が、自民・保守派の新人、当真嗣康氏(四十二)を破って当選、四選を果たしました。

同村長選では、自民・保守勢力が「衆参同時選」に勝利した勢いで革新新政政倒を」と激しく攻勢をかけたのにたいし、革新統一勢力は「自民党の悪政激化から住民を守る革新市政の継続発展を」と、新たな村づくり計画を掲げて全力をあげました。

当山内 徳信無現 九九八七  
当真 嗣康無新 六四一六

●これだから“悪い”  
304議席

といわれ、その程度の能力をもつて居るかが今後の政府部門の調整課題となります。

防衛庁は最終的には、海上自衛隊の四個護衛隊群に各一艦ずつ配備する計画です。

レーマン海軍長官は、海上防空能力増強のために自衛隊がエイジス艦を導入すると、米軍事戦略の「要素」となっているとのべており、エイジス艦導入によって自衛隊はいっそう米戦略に深く組み込まれることになりま

す。

防衛庁が検討中の「洋上防空」構想は①OTHレーダーで端緒情報を収集②早期警戒機③CICで相手機を把握④空中給油機で⑤CICの飛行を支援⑥エイジス艦で相手ミサイルに対処⑦からなっています。防衛庁はすでに、効果的な洋上防空体制を検討するため、1974年度に設置した防

衛改革委員会、事務次官が委員長のものに、「洋上防空体制研究会」（座長・防衛局長）を置き、来春をめぐに整備方針をまとめず。

**軍事費7.2%増を要求**

来年度予算で防衛庁が方針

防衛庁は十三日までに、来年度軍事予算の概算要求基準について今年度当初予算比七・二%増を要求する方針を固めました。今週早々に自民党国防関係部会幹事と調整のうえ、大蔵省と折衝に臨みます。


要求の作成に当たり、防衛庁は正面装備は中期防衛力整備計画の順調な進捗よく率確保、後方支援は施設の更

新・整備、新しい装備導入に伴う維持経費、基地対策費などが重点課題。

七・二%の伸び率は、今年度当初予算比兆三千四百三十五億円にたいし約千三百億円の増、増加分の内訳は、人件・糧食費が年金・恩給費の二億円の増、増加分が二億、後年度負担の歳出化経費が一十億、施設整備や修理、維持

経費を中心とした一般物件費

米

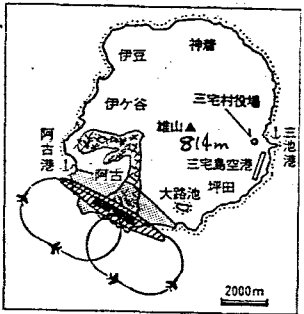


が千二百億円となっていま  
す。

防衛庁の要求は、円高・ドル安によって戦闘機など装備品購入に充てる歳出化経費が減額となっているのが特徴。

三鶴  
PEACE  
TRAVEL

・86.5.1~5.4  
大田共同行動(山田)



米軍訓練飛行場予定地 33年 彦山  
集团移転区域 住宅防音対策区域

米軍空母艦載機のNL P（夜間離発着訓練）基地建設反対で火を噴く三宅島へ、大田共同行動22人3泊4日のピース・トラベル。

東京の南180km、7時間の夜の船旅である。2日未明、阿古港に到着。

反対闘争第一弾！

民宿「緑風荘」玄関に「自民党・防衛庁お断わり」の貼紙。個別訪問による切り崩しを許さない反対派住民の戸口を守る挨拶状。反対するすべての家の玄関に貼られているそうだ。

定期観光バスで反対闘争を見る  
周囲35kmの火山島を一周して緑  
の深さに驚いた。一方、記憶に新  
しい83年雄山の大噴火で溶岩にの  
まれた阿古地区や基地予定地の溶  
岩地帯を目のあたりにして自然の

威力に圧倒された。誰かがつぶやいた。「核戦争後の風景だナ……」。

運転手さんは三度の大噴火を経験し「山の声を聞けば、いつ爆発するかわかる。」だからこわくないという。島の人達には噴火後自力で立ち直ってきた自信と連帯感があり、それが反対闘争のバネになっているようだ。NLP予定地は島の要請で国土庁の農地復旧工事が進められていた。(防衛庁は手出しできない)

ぱい。賛成派の東京あたりで作ったよそよそしさに比べ、反対派の思いを書き込んだ手作り看板は心を揺さぶる名文句がある。ここにも島民85%反対の意気込みがうかがわれた。

## ◇NLPをめぐる動き

83年

- 8月 日米防衛省協議で厚木にかわる新基地問題でる
- 9月 自民党政調内にNLP問題小委
- 10・3 進山爆発
- 12・21 村議会、官民両用空港受け入れ決議(賛成13、反対2)

84年

- 1・20 村議会、受け入れ拒否決議(賛成3、反対0)
- 4・18 防衛施設局長来島
- 5・2 全島民大会、1500人参加
- 11・5 村長退、空港反対の寺沢 晴男氏当選

85年

- 11月 空港反対署名、有権者3230人中2746人(85%)集める
- 12月 2人の村議のリコール

86年

- 2・15 孫尾文調会長ら自民党代表団来島、700億円の見返り事業
- 4・27 全島民大会、1500人参加

5. 29 賛成派村議2名に対するリコール本請求

5. 30 防衛施設庁、阿古地区現地連絡事務所開設

「金は一時、平和や緑は子々孫々」  
3日、反対闘争の先頭に立つ寺沢村長が民宿まで出向いてくれ、2時間余りの交流会をもつことができた。村長は冗談を交えながら「フィリピンの米軍基地の不安定化やシーレーンを考えれば三宅島が米軍常駐基地化はまちがいない。狙われた自治体が拒否していけば、確実に基地は消えていくと思うし、絶対に勝てる。闘いの中で三宅・岩国などの闘いとも合流できる。」  
「この闘いで4千島民が初めて一つになり、島の将来をみんなで考えるきっかけを与えてくれた。その意味でこれからが島の自治を取り戻す正念場でもある。建設賛成派は働くことのきらいな一発あてたい人達。これでは自治は育たない」「島の住民（反対派）は本当によく勉強している。政治意識も非常に高い。安易な防衛庁の説得など、簡単に論破されるだろう。」  
事実、賛成派の宣伝「説明会に出よう」に対し、タクシの運転手さんが「説明会を開いたら次は土地買収が始まる。そんなやり口にする者はいないヨ」と相手にしていない。反対派の人々は一人一人確信に満ちた意見を聞かせてくれた。  
「私は絶対に基地建設反対だ」  
4日、緑風荘の主人宮沢さん（66歳）の話を聞かせてもらった。  
「自分が住めなくなる様な計画をだれが認めるものか。『そんなにつくりたけりゃ自分の家の側につくたらしい』と中曽根首相の家に電話を入れてやった。『自分たちの生活が壊される前にNLP基地計画を潰す決意だ』と語っていた。みなさんもぜひ三宅島へ！」



# トマ喰い虫は 真夏も元気!!

◇8・1「アトミックカフェ・フェスティバル86」よみうりランドイースト・1時〜8時、入場料¥3500、主催同実行委（03137919033）まで、  
◇8・2〜3「草の根平和の集い86」戸山サンライズ（0312043611）1日9時半〜20時・2日目9時半〜16時半、参加者が18のテーマに分かれての討論を中心に映面上映、バザールもあって盛りだくさん。参加費2日間で1500円、

## 会計報告 (86.5/1 ~ 6/30まで)

(収入)

会費：¥123,000-  
定額寄付：¥42,000-  
カンパ：¥40,150-  
資料等：¥2,580-  
前月より繰上：¥57,373-  
合計 ¥268,083-

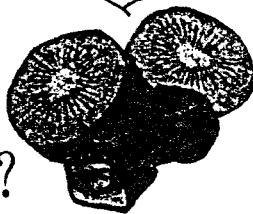
(支出)

事務印刷代：¥59,000-  
(6月分)  
会場費等：¥49,000-  
郵送代：¥52,910-  
事務費：¥21,930-  
電話代：¥11,100-  
事務用品：¥3,700-  
印刷代：¥54,200-  
翌月へ繰下し：¥34,743-  
合計 ¥268,083-

主催同実行委（03181518547）  
◇8・5「被爆四十年」『8・6ヒロシマ』の原点を取りもどそう！8・5反戦・反核広島集会・広島市社会福祉センター4時開場、参加費500円、同実行委主催・連絡先082124310051（松江澄事務所）他 8・15にも広島で集会の予定  
◇7・27「核戦鑑ニュージャーナル」を止めろ！7・27京都集会」講演・海堂新氏、1時半〜京都労働者総合会館、京都トマ連（075125511261）主催。京都トマ連ではこの他にも8・1〜8・15まででニュージャーナル寄港阻止を掲げてハンストに入る予定  
◇8・19「ニュージャーナル寄港阻止8・19福岡集会」福岡市中央センター、6時半〜佐々木竹一氏（佐世保軍閥研）を招いて、呼びかけ福岡共同行動（092164117923）、佐世保寄港の際には現地行動を九州・山口アピールで予定  
◇8・24「ヨコスカで非核市民宣言運動を中心に集会・デモを計画、又8月に入って毎週末に首都圏の各団体持ち回りによるピース・キャンプを予定、8・1〜10にかけてはやり首都圏の各地でミミズのビラまきデモが進行中、  
◇以上の他にも呉と愛知で県下の非核自治体へのアンケートや申し入れ行動によるアブローチが8月中旬を頂点に進行中。  
◇8・15「今、国家を問う8・15市民集会」1時〜9時、講演・広瀬隆氏「チェルノブイリの暗号文」、反核講演・神田香さん、他、8・16「304議席と国家秘密法案」真夏の四谷政談」2時〜7時、8・17映画会、10時〜7時半、「若者たちへ」他数本いずれも四谷公開堂、日本はこれでもいいのか

ニュージーランド産

## キウイフルーツ入り “ピース・チョコ”はいかが？



ニュージーランドの非核を支援するとともに、日本の反核運動の広がりをつくるために活用下さい。1箱24個入り ¥1200 ですが3箱以上お買いには割引あり。問合せ下さい。ご注文はトマ喰い虫社（03-498-6095）まで。

市民連合（03137910043）主催  
夏、ベテなんて  
フ、僞ばせ!!